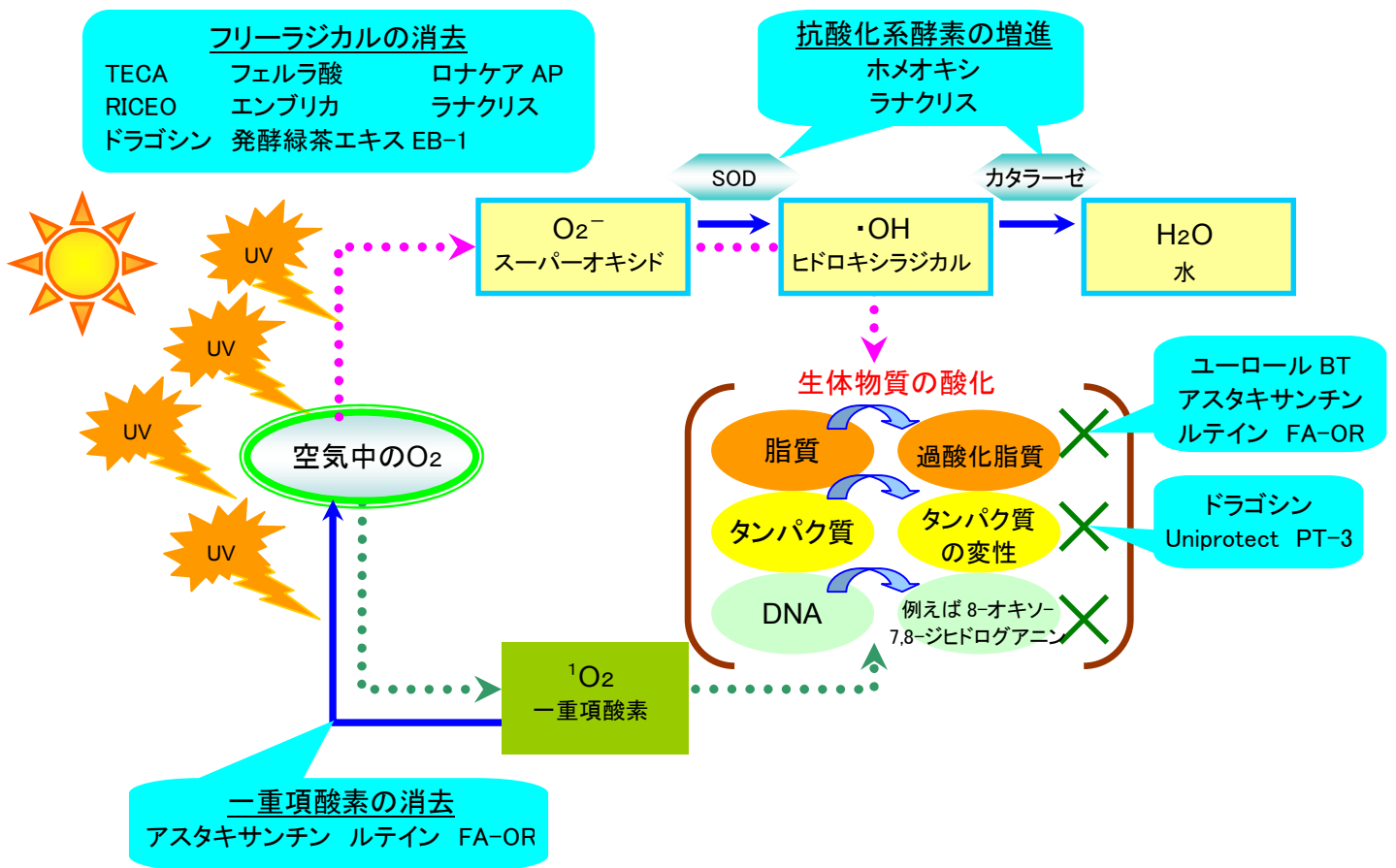


## 【酸化による老化のメカニズム】

人間は空気を吸って生活しています。空気の21%は酸素です。酸素は体の中で栄養素と結びついてエネルギーを作り出します。体の中に入った酸素がすべてエネルギーを作るために使われれば良いのですが、使われなかった分は活性酸素となり細胞内外のタンパクを酸化（サビ）させる事となります。これが細胞の機能低下などの原因となり、肌の老化に深く関わっている事が明らかになっています。中でも最も強力な活性酸素、ヒドロキシラジカルは、いったん発生してしまうと、もともと体内に備わっている「サビ止め」機能では追いつかないほどのパワーを持ち、細胞膜やタンパク質を酸化する元凶となります。



皮膚老化を引き起こすヒドロキシラジカルの除去や発生を止める事で、タンパクの酸化を抑える事が出来ます。これが抗酸化です。抗酸化機能を持つ成分として、ビタミンC, Eなどが広く使われていますが、その他にも優れた抗酸化機能を持つ成分が存在します。これらを配合した化粧品を使用する事で、”抗酸化”という視点から肌の老化を抑える事が出来ます。